

令和2年度 公益財団法人秋田県老人クラブ連合会事業報告書

◎概況

(1) 世界で蔓延している新型コロナウイルス感染症は、日本では令和2年1月16日に、秋田県では令和2年3月6日に初めて陽性患者が確認され、令和3年3月31日時点での累計感染者数は、全国で約47万人、秋田県では283人となった。

国はその感染防止対策として、専門家会議からの提言を受け、それぞれの日常生活において、「身体的距離の確保、マスクの着用、手洗い、こまめに換気」などの「新しい生活様式」の実践を示すなど、私たちの生活は一変することとなった。

老人クラブにおいても、各種会議や事業等の多くが中止になるなど、大きく影響される一年となり、県老連においては、8人制バレーボール大会、単ク・若手リーダー研修会、老人クラブ大会、女性リーダー研修会を中止することとなったが、それ以外の事業については、一部縮小しながらも実施することができた。

新型コロナウイルス感染症が、一定程度落ち着くためには、ワクチン接種や治療薬の開発に期待がかかるが、まだまだ時間を要すると思われ、現状の生活はしばらく続くと予測される。

しかし、感染拡大の影響により、外出機会や人との交流が少なくなり、高齢者の体力の低下や社会的孤立が心配される中、老人クラブ活動は極めて重要であり、今後は前述した「新しい生活様式」をもとに、自治体の最新情報を踏まえつつ、感染防止に配慮した活動に取り組む必要がある。

(2) 令和3年度の老人クラブに対する補助金については、国では前年度と同額を確保したが、本県では新型コロナウイルス感染対策による大幅な財政出動の影響もあり、厳しく査定されることとなった。

結果、市町村老連と単位老人クラブに対する補助金は、前年度同額を確保したが、県老連に対する補助金は、「高齢者文化活動支援事業（老人クラブ文化祭）」がゼロ査定、「老ク等活動推進員設置費」「友愛訪問活動強化支援事業」は減額となった。

今後は、県老連財政も厳しさを増すと予測されることから、令和4年度の創立60周年に向け、運営や事業等のあり方を検討する必要がある。

また、単位老人クラブに対する補助金についても、会員減少が続いている中、これまでと同様の基準で補助することは難しいとの指摘があり、今後補助金のあり方について、県当局との協議が求められる。

引き続き、老人クラブの意義や有効性への理解を県、市町村の各段階で深めていき、健康づくり・介護予防活動や友愛活動など、具体の活動を通して組織一体となって会員加入促進に取り組むことが重要である。

●連合会の運営

会議名	期日及び場所	内 容
1. 理事会	5月13日 社会福祉会館 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度事業報告及び同附属明細書の承認について 令和元年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算）及び同附属明細書並びに財産目録の承認について 業務執行の状況について
	2月5日 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> 評議員会の招集等に関する事項について
	3月4日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度事業計画並びに収支予算書について 評議員会の招集等に関する事項について 業務執行の状況について
2. 評議員会	5月28日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度事業報告及び同附属明細書の承認について 令和元年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算）及び同附属明細書並びに財産目録の承認について 理事の補充選任について 評議員の補充選任について
	3月5日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度事業計画並びに収支予算書について 理事の補充選任について
3. 正副会長 会 議	5月13日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度事業報告書並びに決算書について 今後の事業について
	5月28日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 全国老人クラブ連合会会長表彰の推薦について 全国老人クラブ連合会活動賞の推薦について 今後の日程について
	8月21日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 県老連会長表彰について 今後の事業について シニアサービス社からの寄付金について
	1月20日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度事業計画・予算の概要について
	2月17日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度事業計画および収支予算について
4. 監 査	4月24日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度一般会計及び特別会計並びに業務の監査
	1月28日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度一般会計及び特別会計並びに業務の中間監査
5. 女性常任 委員会	6月30日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 第24回老人クラブ文化祭について 次回の日程について
	9月25日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 第24回老人クラブ文化祭について
6. 女性委員会 総会	2月25日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 基調説明 役員の改選について DVD上映
7. 若手常任 委員会	6月24日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 第2回秋田県高齢者グラウンドゴルフ親睦交流大会について クラブ解散防止に向けた若手委員会の取り組みについて
8. 市町村老連事 務担当者会議	6月 4日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度事業内容の説明及び推進計画の協議
9. 一円ポスト募 金運用委員会	8月21日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> これまでの状況について 令和2年度贈呈先について
10. 「活動賞」 審査会	8月21日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 推薦状況 協議

公益目的事業

1. 高齢者福祉の増進に寄与するための事業

(1) 健康づくり・予防活動の推進

① ふれあい交流スポーツ大会の開催

ア. 第26回秋田県高齢者ペタンク親睦交流大会

- ・期日：令和2年6月17日（水） 期日変更 ⇒ 令和2年9月17日（木）
- ・会場：潟上市長沼球技場
- ・参加者数：94名（27チーム）

イ. 第33回秋田県高齢者8人制バレーボール親睦交流大会（中止）

- ・期日：令和2年9月2日（水）
- ・会場：秋田市立体育館

ウ. 第2回秋田県高齢者グラウンドゴルフ親睦交流大会

- ・期日：令和2年10月7日（水）
- ・会場：大仙市太田奥羽グラウンドゴルフ場
- ・参加者数：164名（41チーム）

(2) 友愛活動の推進事業

① 友愛訪問活動強化支援事業

<地域支え合い活動リーダー研修会・県内3カ所>

○中央地区

- ・期日：令和2年11月25日（水）
- ・会場：男鹿市文化会館小ホール
- ・参加者：159名

○県南地区

- ・期日：令和2年11月26日（木）
- ・会場：仙北市角館交流センター
- ・参加者：128名

○県北地区

- ・期日：令和2年11月27日（金）
- ・会場：大館市中央公民館
- ・参加者：126名

○内容（各地区共通）

- ・講義「老人クラブの地域支え合い活動について」

秋田県老人クラブ連合会常務理事・事務局長 戸嶋正紀

- ・事例発表「私たちの友愛活動について」

《中央地区》	男鹿市	岩倉八房会会長	吉田葉子氏
	八郎潟町	副会長・女性委員長	村井イチ氏
《県南地区》	仙北市	天寿老人クラブ会長	伊東弘榮氏
	美郷町	副会長・仙南支部和進会会長	
			齊藤新一郎氏
《県北地区》	大館市	有浦町内会有和会会長	齋藤金栄氏
	鹿角市	副会長・女性委員長	阿部藤子氏

- ・講義「地域で支える認知症施策について」～早く見つけ、きちっとつなぐ～

秋田県長寿社会課副主幹 佐々木留美氏

(3) 生きがいつくり、社会貢献活動事業

①第24回老人クラブ文化祭

- ・期日：令和2年11月6日（金）・7日（土）
- ・会場：秋田市 秋田拠点センターアルヴェ 1階きらめき広場

・内 容：芸能発表

発表日	発表団体数	発表人数	来場者
11月 6日	9	92名	300名
11月 7日	11	140名	250名
計	20	232名	550名

②「一円ポスト募金」運動の取り組み

・募金総額：1,529,850 円

・贈呈先：

○社会福祉法人 秋田県共同募金会

・贈呈金額 100万円

・贈呈内容 「赤い羽根 子どもと家族の緊急支援全国キャンペーン」への支援として
(秋田県内への支援)

・概 要 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、長期間にわたる休校や、外出・イベントの自粛、休業要請などの影響による地域の子どもたちとその家族をめぐる生活課題は、長期化、深刻化が憂慮される状態にあり、支援が必要な方々へのきめ細かい対応の継続が求められています。

このような状況の中、秋田県共同募金会では、「赤い羽根 子どもと家族の緊急支援 全国キャンペーン」を行い、広く募金活動を展開し、秋田県内での子どもと家族をめぐる生活課題に対する緊急・臨時的な支援活動を助成することとしております。

このたびの贈呈は、募金に協力し、子どもと家族の生活課題を支援することを目的に贈呈したものです。

○日本赤十字秋田県支部

・贈呈金額 100万円

・贈呈内容 令和2年7月豪雨災害義援金として

・概 要 令和2年7月3日から8日にかけて、梅雨前線の活動が非常に活発で、西日本や東日本で大雨となり、特に九州では記録的な大雨となった。また、岐阜周辺では6日から激しい雨が漸続的に降った。その後も特に13日から14日にかけては中国地方を中心に、26日か29日にかけては東北地方を中心に大雨となるなど、全国的に記録的な大雨となり、多くの人的・住宅被害が生じ、避難者も多数に上った。

このたびの贈呈は、大雨被害で被災された方々を支援するための義援金に活用されます。

③第34回「敬老感謝一斉奉仕の日」活動の推進

平成14年から施行された「老人の日・老人週間」にあわせ、老人週間である9月15日～21日までを活動週間と定め、県内各市町村および単位クラブの協力を得て実施した。この活動は神奈川県老連にはじまり、昭和61年に全老連が提唱し、全国的に9月20日を「社会奉仕の日」として取り組む全国運動である。本県では「老人の日・老人週間」における全国共通活動の一つとして、名称を「敬老感謝一斉奉仕の日」として展開している。

令和2年度の活動実績は、次のとおりである。

・参加クラブ数 716クラブ (昨年度：968クラブ)

・参加者総数 20,702人 (昨年度：23,719人)

④「認知症サポーター会員1万人キャラバン」運動の展開

国が平成17年度から「認知症を知り地域をつくる」キャンペーンの一環として始まった「認知症サポーターキャラバン」にあわせ、高齢化が進む本県において、県内老人クラブ会員の約1割にあたる1万人会員が、認知症サポーターになる事を目指すものである。

市町村老連においては、主催事業の中での取り組みや、行政や地域包括センター等で実施したものに参加をした。

《サポーター数の概要》

年度	認知症サポーター数
平成21年度	250人
平成22年度	1,705人
平成23年度	282人
平成24年度	329人
平成25年度	266人
平成26年度	209人
平成27年度	79人
平成28年度	26人
平成29年度	一人
平成30年度	27人
令和元年度	2人
令和2年度	37人
計	3,212人

(4) 老人クラブ活動の普及事業

①老人クラブリーダーの養成

ア. 第28期秋田県老連大学校（健康づくりリーダー養成）の開催

○令和2年度の概要

- ・開催時期：令和2年7月6日（月）～12月9日（水）（延べ10回）
変更 ⇒ 令和2年9月8日（火）～1月14日（木）（延べ8回）
- ・学生数：入学者数24名 卒業生数24名（男15名・女9名）
- ・年齢：平均年齢71.3歳（最高齢者83歳・最年少者63歳）
- ・平均出席率：95.8%・推薦市町村数12/25

○年度別卒業生の状況

(人)

年度	5～9年度	10～14年度	15～19年度	20～24年度	25～29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	合計
男性	211	176	112	100	74	20	16	15	724
女性	86	122	92	80	45	8	14	9	456
合計	297	298	204	180	119	28	30	24	1180

<県段階>

1) 単位老人クラブリーダー・若手リーダー研修会（県内3カ所、中止）

- 中央地区 ・期日：令和2年8月3日（月） ・会場：秋田市秋田県社会福祉会館
- 県北地区 ・期日：令和2年8月4日（火） ・会場：能代市文化会館
- 県南地区 ・期日：令和2年8月5日（水） ・会場：湯沢市広域交流センター

2) 市町村老連リーダー研修会

- ・期日：令和2年12月18日（金）
- ・会場：秋田市 秋田県社会福祉会館 10階大会議室
- ・参加者数：132名

- ・内 容：・基調説明①「コロナ禍における老人クラブ活動について」
秋田県老人クラブ連合会会長 児 玉 長 榮
- ②「老人クラブの現状、課題、今後について」
秋田県老人クラブ連合会 常務理事・事務局長 戸 嶋 正 紀
- ・説 明 「感染症の予防と対策について」
日本赤十字秋田県支部参事 稲 岡 一 枝 氏
- ・講 義 「老人クラブ組織の発展に向けて」
全国老人クラブ連合会参事 河 野 敦 子 氏

3) 女性委員会総会 (女性リーダー研修会中止)

- ・期 日：令和3年2月25日 (木)
- ・会 場：秋田市 秋田県社会福祉会館 10階大会議室
- ・参加者数： 44名
- ・内 容：・基調説明 「老人クラブの活性化と組織強化に向けて 一示そう！女性パワー」
秋田県老人クラブ連合会副会長・女性委員長 松 岡 時 子
常務理事・事務局長 戸 嶋 正 紀
- ・協 議 「役員の改選について」
- ・DVD上映「健康づくりと地域支え合い」(全老連企画、制作)
令和2年度「高齢者の健康づくり・生活セミナー」視聴覚教材
講義2 医療「上手な医療の受け方」日本医師会副会長 今 村 聡
講義5 運動「老人クラブの運動による健康づくり・介護予防」
順天堂大学名誉教授 武 井 正 子

<東北・全国段階>

- 1) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会 (中止)
 - ・期 日：令和2年7月16日 (木) ～17日 (金)
 - ・会 場：仙台市秋保温泉「ホテルニュー水戸屋」
 - 2) 第49回全国老人クラブ大会 (中止)
 - ・期 日：令和2年11月17日 (火) ～18日 (水)
 - ・会 場：山形県山形市
 - 3) 高齢者の健康づくり・生活支援セミナー (中止)
 - ・期 日：令和2年11月30日 (月) ～12月1日 (火)
 - ・会 場：東京都 全国社会福祉協議会「灘尾ホール」
- ②第58回秋田県老人クラブ大会 (中止)
- ・期 日：令和2年10月20日 (火) ・会 場：秋田市文化会館 大ホール
- ③令和2年度表彰授賞式
- ・期 日：令和2年11月 6日 (金)
 - ・会 場：秋田市 秋田拠点センター「アルヴェ」1階きらめき広場
- | | | | |
|-----|---------|------------|------|
| ○表彰 | 全老連会長表彰 | 育成功労者 | 2名 |
| | | 優良老人クラブ | 1団体 |
| | | 優良老人クラブ連合会 | 1団体 |
| | | 活動賞 | 2団体 |
| | 知事表彰 | 老人福祉功労者 | 19名 |
| | | 優良老人クラブ | 8団体 |
| | 会長表彰 | 老人クラブ育成功労者 | 44名 |
| | | 優良老人クラブ | 14団体 |
| | | 老人クラブ育成従事者 | 4名 |
| | | 活動賞 | 13団体 |

④広報活動の推進

ア. 機関紙「秋田県老連」発行：第189号、第190号

イ. 老人クラブ関係資料集：令和2年度版

⑤関係機関・団体との連携および県民運動への参加協力

約6万人会員の高齢者組織として、さまざまな関係機関・団体に対し、本会役員等が参加・参画し、高齢者の立場から提言・提案を行った。

(5) 組織活動強化に向けた取り組みの推進

①会員増強への取り組み並びに解散クラブ防止の強化

会議、研修会等、あらゆる機会を通じ、現在の状況を報告するとともに、会員増強への取り組みと解散防止の周知を図った。

②女性委員会の活動と男女共同参画の推進

ア. 女性常任委員会の開催

●期日：令和2年6月30日（火）・9月25日（金）

イ. 女性委員会総会の開催

●期日：令和3年2月25日（木）

③若手委員会の活動と加入促進運動の展開

ア. 若手常任委員会の開催

●期日：令和2年6月24日（水）

収益事業

1. 会員章着用運動事業

(1) 老人クラブ会員章の普及、啓発

・160個

内訳：老人クラブ会員章 5個、60周年記念会員章155個

その他の事業（相互扶助等事業）について

1. 老人クラブの運営等に関する事業

(1) 老人クラブ保険の加入促進

会議、研修会等で周知に努めた。

(2) 制度・施策、老人福祉予算への対応

各関係機関・団体等の委員、会議等を通じ高齢者を代表する組織として、意見・提言を申し入れた。

また、令和3年度の老人クラブ関係予算については、国は前年度と同額予算の見通しとなったが、本県の場合、新型コロナウイルス感染症対策に大幅な財政出動を行った影響が、3年度予算に反映されることとなった。

その結果、市町村老連、単位老人クラブに対する補助金は、前年度同額を確保する見通しとなったが、県老連に対する補助金は厳しい査定がなされ、大幅な削減となった。

(3) 全国、北海道・東北ブロックとの連携

全国老人クラブ連合会及び北海道・東北ブロック老連との会議、研修会は、全て中止となったが、電話、メールを通じ、それぞれ情報交換等に努めた。

なお、2月には全国老人クラブ連合会と各都道府県・指定都市老連とのリモート会議を初めて実施した。

法人の目的を達するための事業

1. 法人の運営及び法人事務の遂行

(1) 法人の運営（1ページ参照）

(2) 公益法人事務の遂行

①公益財団法人として、その制度に従い、運営、財務、経理を適切に処理した。

②慶弔事業の実施

ア. 慶事に関すること

○全老連会長表彰

・個人（育成功労表彰）

大館市 高坂 浩（本会理事）

秋田市 佐藤 昭一（本会理事）

・団体 北秋田市老人クラブ連合会

羽後町 軽井沢長寿会

・活動賞 大館市 有浦町内会有和会

仙北市 高野若駒クラブ

イ. 弔慰に関すること

・松崎 徹 氏 青森県（青森県老連会長 83歳） 5月 3日逝去

・品川 隆雄 氏 羽後町（本会評議員、県民児協副会長、76歳）

10月10日逝去

・畠山 榮 氏 湯沢市（本会監事、92歳）

2月 8日逝去

・森田 孝治 氏 井川町（元本会理事、99歳）

2月25日逝去

③表彰・感謝

20年度から設置した「活動賞」（5部門）を引き続き実施、表彰した。

<表彰数>

部門	表彰数
仲間づくり活動	6
健康づくり活動	1
地域づくり活動	4
ものづくり活動	2
総計	13

●会議・研修・事業の状況

月	日	事業名	開催地
4	16～17 24	北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議（中止） 監事会	北海道 秋田市
5	13 28	県老連理事会（書面決議） 県老連評議員会	秋田市 秋田市
6	4 17 24 25 30	市町村老連事務担当者会議 第26回高齢者ペタンク親睦交流大会（延期） 若手委員会常任委員会 北海道・東北ブロック老連活動推進員・事務担当者会議（中止） 女性委員会常任委員会	秋田市 潟上市 秋田市 札幌市 秋田市
7	6 16～17	秋田県老連大学校入学式（延期） 東北ブロック老人クラブリーダー研修会（中止）	秋田市 仙台市
8	3 4 5 21	単クリーダー・若手リーダー研修会（中央地区、中止） 単クリーダー・若手リーダー研修会（県北地区、中止） 単クリーダー・若手リーダー研修会（県南地区、中止） 一円ポスト募金運用委員会・活動賞審査会・正副会長会議	秋田市 能代市 湯沢市 秋田市
9	2 8 9 10 17 24 25	第33回秋田県高齢者8人制バレーボール親睦交流大会（中止） 秋田県老連大学校入学式 全老連活動推進担当者研究セミナー（中止） 都道府県・指定都市老連事務局長会議（中止） 第26回高齢者ペタンク親睦交流大会 秋田県老連大学校② 女性委員会常任委員会	秋田市 秋田市 東京都 東京都 潟上市 秋田市 秋田市

月	日	事業名	開催地
10	7 13 20	第2回秋田県高齢者グラウンドゴルフ親睦交流大会 秋田県老連大学校③ 第58回秋田県老人クラブ大会（中止）	大仙市 秋田市 秋田市
11	6 6～7 17～18 25 26 27	令和2年度表彰授賞式 第24回老人クラブ文化祭・老大④ 第48回全国老人クラブ大会（中止） 地域支え合い活動リーダー研修会（中央地区）老大⑤ 地域支え合い活動リーダー研修会（県南地区）老大⑤ 地域支え合い活動リーダー研修会（県北地区）老大⑤	秋田市 秋田市 山形市 男鹿市 仙北市 大館市
12	10 15～16 18 22	秋田県老連大学校⑥ 市町村老連リーダー研修会（延期） 市町村老連リーダー研修会 秋田県老連大学校⑦	秋田市 秋田市 秋田市 秋田市
1	14 20 28	秋田県老連大学校卒業式 正副会長会議 中間監査	秋田市 秋田市 秋田市
2	2 5 17 25	都道府県・指定都市老連代表者会議（リモート会議） 市町村老連会長会議 県老連理事会（書面決議） 正副会長会議 女性委員会総会（女性リーダー研修会は中止）	秋田市 秋田市 秋田市 秋田市 秋田市
3	4 5	県老連理事会 県老連評議員会	秋田市 秋田市

令和2年度事業報告附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年4月

公益財団法人秋田県老人クラブ連合会